

第 14 回 沖縄県サンゴ礁保全推進協議会総会

日時 令和5年 7月 29 日(土)13:30～15:00

会場 浦添市産業振興センター・結の街 小研修室

— 議案書 —

留 意 事 項

新型コロナウイルス感染症の影響により、令和3年度、令和4年度は総会の開催を見合わせており、活動報告及び収支決算報告の審議を行えていないことから、今回の第14回総会において併せて審議いたします。ご了承ください。

第1号議案 令和2～4年度活動報告

令和2～4年度は下記の内容について活動を実施した。

- (1) 理事会及び総会の開催、交流会の実施
- (2) サウジアラムコ沖縄サンゴ礁保全活動支援基金助成事業
- (3) ジュニアサンゴレンジャー事業
- (4) サウジアラムコ沖縄サンゴ礁保全活動支援基金 サンゴ養殖移植助成事業
- (5) サンゴ礁ウィークの実施
- (7) 後援、共催、協賛
- (8) ホームページの維持管理
- (9) 各委員会からの活動報告

(1) 理事会及び総会の開催

- 第28回理事会 (令和2年 6月 29日、取りまとめ、電子メールによる協議)
第29回理事会 (令和3年 3月 31日、オンライン)
第30回理事会 (令和4年 2月 4日、web会議)
第31回理事会 (令和4年 3月 22日、web会議)
第32回理事会 (令和4年 12月 1日、沖縄県市町村自治会館)
第13回総会 (令和2年 7月 27日取りまとめ、書面開催)

資料や議事録は協議会のホームページをご覧ください。

<https://coralreefconservation.web.fc2.com/about/rijikai.html>

<https://coralreefconservation.web.fc2.com/about/soukai.html>

(2) サウジアラムコ沖縄サンゴ礁保全活動支援基金助成事業

沖縄県サンゴ礁保全推進協議会では、「対象区域のサンゴ礁の保全に関する活動を推進すること」を目的として、平成23年度から助成事業を実施しており、令和2年度は新たに5団体を採択した。

令和2年度採択団体：サンゴ守りんちゅ

わくわくサンゴ石垣島

久米島の海を守る会

(特非) 海の自然史研究所

沖縄リーフチェック研究会

令和2年度 サウジアラムコ サンゴ礁保全活動助成事業

選定された事業の概要

番号	団体名	事業名	採択額 (円)	事業の概要
2020_01	サンゴ守りんちゅ	沖縄の海を未来へつな	492,700	県内の方々を対象に、山、畑、干潟、サンゴ礁での自然体験活動とビーチクリーン

		げるサンゴスマイルプロジェクト		を行う。また、それぞれの活動の様子や講師へのインタビューを動画としてまとめる。これらにより、山や人の暮らしと海とのつながりを理解し、海を大切に思う思いを育むと共に、サンゴ礁保全のために実際に行動できるようなヒントや提案を伝えていく。また、動画に記録し公開することで、県内外の多くの人にそのメッセージを届ける。
2020_02	わくわくサンゴ石垣島	サンゴガーディアンズプログラム (サンゴ礁環境学習プログラム)	300,000	石垣島の中規模校(1学年70名程度)の5年生を対象に、現地学習1回を含むサンゴ礁環境学習プログラムを実施する。
2020_03	久米島の海を守る会	久米島町海辺の自然体験ガイド人材育成事業	800,000	久米島において身近な海であり、誰もが簡単に訪れることができるイノー(礁池)を、安全に楽しくガイドできる人材(海のインタープリター)を育成することで、島内外を問わず多くの人に久米島のサンゴ礁の海に親しんでもらい、サンゴ礁に棲む生き物にふれ、海の楽しさ・不思議さ・美しさを体感することを通じて、海をいつくしむ心を育み、サンゴ礁保全の意識向上をめざす。さらに、講座内容を冊子としてまとめ、テキスト化する。
2020_04	(特非)海の自然史研究所	マイクロプラスチック問題を学ぶ環境教育プログラム授業の企画及び実践	700,000	沖縄のサンゴ礁砂浜におけるマイクロプラスチック問題を学ぶ環境教育プログラム(2019年度助成事業で開発)と、同テーマを扱うドキュメンタリー映画とを使った授業を企画し、実践する。
2020_05	沖縄リーフチェック研究会	希望の海(ホープスポット)をつなぎ、沖縄のサンゴ礁を考える	700,000	海外のホープスポットと日本をつなぎ希望の海(ホープスポット)をつなぎ連続セミナーをオンラインで行い、沖縄で人とサンゴ礁(特にイノー)の付き合い方を考えるシンポジウムを行う。

(3) ジュニアサンゴレンジャー事業

沖縄県サンゴ礁保全推進協議会では、「こどもたちのサンゴやサンゴ礁保全に関する意識の向上と環境学習の支援を行うとともに、指導者等のスキルアップをめざすこと」を目的として、平成29年度から助成事業を実施しており、これまでに11団体が本事業の支援を受け活動を実施した。令和2年度は新たに5団体を採択した。

令和2年度採択団体：サンゴ守りんちゅ

neco ツーリズム

よなばーる

みんなのいえ

沖縄県立八重山高校生物部

令和2年度 ジュニアサンゴレンジャー事業

選定された事業の概要

番号	団体名	事業名	支援額 (円)	事業の概要
2020_01	サンゴ守りんちゅ	『市民レベルで取り組める具体的なサンゴ礁保全方法の普及と啓蒙』	50,000	これまでのジュニアサンゴレンジャー事業を通して、有識者からサンゴ礁とそれを取り巻く生態系について学び、またそれらを保全する具体的な方法を学習会やフィールドワークで知ることができた。今年度はさらにサンゴ礁の洋上へと活動を広げる。サンゴ礁の恩恵で、沖縄沿岸が豊かな漁場になっていることを、知念漁協の協力を得て、定置網漁体験・講話から学び、サンゴ礁保全のさらなる理解と普及啓蒙を促すサンゴリーダーを育成する。
2020_02	neco ツーリズム	うみの森とやまの森も守り自然循環をさせる	50,000	海につながる森や川の整備 土が流失するのを防ぎ地力を高める間伐と間伐材の炭化処理し土壌微生物の育成をする。その後間伐材でいかだ作り海の掃除とサンゴ礁の生体の見学間伐材でランチ会
2020_03	よなばーる	サンゴ礁こども生物調査隊	50,000	不登校などの課題を抱えた生徒が、身近な海の自然・生物について知って学ぶ機会とするとともに、今後、自然観察会で使えるような資料をつくる。11月の大潮の夕方～夜に観察会を開き、身近な浜の自然・生物について生徒たちに知ってもらう。起立性調整障害などの思春期特有の身体的な事情から朝起きるのが難しい生徒もいるため、より多くの生徒が参加できる夕方以降に実施する。

2020_04	みんなのいえ	みんなのいえ 浜の生物調査隊	50,000	身近な海の自然・生物について知って学ぶ機会とするとともに、今後、自然観察会で使えるような資料をつくる。11月の大潮の日に観察会を開き、身近な浜の自然・生物について児童たちに知ってもらおう。
2020_05	沖縄県立八重山高校生物部	石垣島吹通川上流マングローブ湿地のオキナワアナジャコ調査	50,000	石垣島吹通川上流のマングローブ湿地におけるオキナワアナジャコを調査する。石垣島吹通川には、ラムサール条約湿地であるアンパル湿地に匹敵する第2のマングローブ湿地が存在する。その上流にはオキナワアナジャコが高密度で生息し、多くの塚を形成している。オキナワアナジャコの生態を調査することは、それが下流から海岸に広がるサンゴ礁域に与える影響を考える上でとても有意義であると考えられる。

(4) サウジアラムコ沖縄サンゴ礁保全活動支援基金 サンゴ養殖移植助成事業

沖縄県サンゴ礁保全推進協議会とアラムコ・アジア・ジャパン株式会社は、共同で「サンゴの養殖、植付を行う団体」への助成事業を実施しており、令和4年度～令和6年度までの事業を行う2団体を採択した。

令和4年度年度採択団体：①久米島漁業協同組合

②(一財)沖縄観光コンベンションビューロー
ザ・テラスホテルズ株式会社

令和4年度 サウジアラムコ サンゴ養殖移植助成事業

選定された事業の概要

番号	団体名	採択額 (円)	R4 実績額 (円)	事業の概要
2022_01	久米島漁業協同組合	5,000,000	2,160,344	荒廃が進む久米島海域のサンゴ礁を再生させるため、幼生供給基地としてのサンゴ養殖を実施するとともに、周辺海域へ移植するサンゴ種苗を生産する。また、児童生徒に対するサンゴ苗付け体験などの環境教育を行う。
2022_02	(一財)沖縄観光コンベンションビューロー ザ・テラスホテルズ株式会社	5,000,000	1,728,708	荒廃が進む沖縄本島北部グセナ岬周辺のサンゴ礁を再生させるため、サンゴ種苗の中間育成、植付けを実施し、生物多様性を向上させるとともに観光資源として利用する。また、普及啓発、広報活動により自然と人間、地域住民と観光客の持続可能な共存を目指す。

(5) サンゴ礁ウィークの実施

(5) - 1 サンゴ礁ウィーク 2021

新型コロナウイルス感染拡大予防の観点から、登録イベント情報を協議会ホームページへの掲載として実施した。

実施期間：2021（令和3）年3月5日（金）～3月31日（水）

【掲載イベント】

- ①八重山の貝類展（沖縄県立博物館・美術館）
- ②久米島のサンゴ・サンゴ礁を知ろう（久米島町サンゴ礁保全再生活動地域協議会）
- ③サンゴ SHOW でおうちカフェ（環境省国際サンゴ礁研究・モニタリングセンター）
- ④里浜 22 ミーティング&海の観察会（里浜 22）
- ⑤湿地のグリーンウェイブ（公開）お茶会（ラムサール・ネットワーク日本）

(5) - 2 サンゴ礁ウィーク 2023

2023 年は、新型コロナウイルスの感染予防および離島県として多くの皆様が参加しやすい形をとることを鑑み、サンゴ礁研究の最新情報やサンゴ礁の環境教育に関する話題を提供し、サンゴ礁保全に関わる皆様や関心のある一般市民の皆様との情報交換と交流の場を作ることが目的として、3月5日（日）にオンラインセミナー・ワークショップを開催した。

また、サンゴ礁ウィークの周知、および民間団体等で行われるサンゴ礁保全イベントのサポートを目的として、サンゴ礁ウィーク 2023 にタイアップするイベント企画を募集、協議会ウェブサイト内のサンゴ礁ウィーク 2023 ページおよび Facebook ページにてイベント広報を行った。

実施期間：2023（令和5）年2月25日（土）～3月31日（金）

【タイアップイベント】

- ①第 39 回 地質調査総合センターシンポジウム「美ら海の産業と環境の調和を科学の力で～陸-沿岸-海洋研究の最前線」（(国研)産業技術総合研究所 地質調査総合センター）
- ②軽石のふしぎキャンプ（(一社)ネコのわくわく自然教室）
- ③サンゴとアートのお祭り「サンゴの日」喜界島（NPO 法人喜界島サンゴ礁科学研究所）
- ④ホープスポット看板設置除幕式 安部海岸散策&紅型染め体験（ホープスポット看板設置実行委員会）
- ⑤海 Love ビーチクリーン 2023（海 Love ネットワーク）
- ⑥サンゴ保全 こんな活動やっています！（久米島町サンゴ礁保全再生活動地域協議会）
- ⑦畑と海をつなぐサンゴのまつり 2023（石西礁湖サンゴ礁基金）
- ⑧恩納村 Save The Coral プロジェクト（恩納村企画課）
- ⑨『キレイな海をつくろうスゴロク』&『マングローブ観察カヤック』（嘉手納町比謝川自然体験センター）



図1 オンライン企画フライヤー



図2 イベントエントリー募集フライヤー



図3 オンラインセミナー・ワークショップの様子

(6) 後援、共催、協賛

令和2年度～4年度の後援、共催、協賛はありません。

(7) ホームページの維持管理

サンゴ礁保全に関するイベント情報等を更新した。

(8) 各委員会からの活動報告

○広報委員会

委員長 : しかたに自然案内 (鹿谷)

委員 : エコツーリズム・環境教育ふくみみ (大堀)、小菅陽子、安部真理子 (沖縄リーフチェック研究会)

運営委員 : 沖縄県環境科学センター (山川)

事務局 : 沖縄県自然保護課 (金城、大城)

【広報委員会の総括】

サンゴ礁ウィーク 2023 は実行委員会を立ち上げず、広報委員会を中心として各理事と連携し、実施内容の検討、SNS 等による広報、オンライン・ワークショップの運営を行った。

第2号議案 令和2年度～4年度収支決算報告

令和2(2020)年4月1日～令和3(2021)年3月31日までの決算は下記のとおりでした。

2020年度収支決算報告書

歳入

項目	2020年度予算	2020年度決算	備考
寄付金収入合計	200,000	22,000	
沖環科		(22,000)	寄付金内訳
アラムコ寄付	0	0	
助成金	0	0	
受取利息合計	70	203	
一般会計	(20)	(25)	受取利息内訳
サウジアラムコ沖縄サンゴ礁保全活動支援基金	(30)	(169)	受取利息内訳
アラムコ沖縄サンゴ礁保全活動支援基金	(20)	(9)	受取利息内訳
前期繰越金合計	22,607,353	22,607,353	
一般会計	(2,941,313)	(3,941,313)	前期繰越金内訳
サウジアラムコ沖縄サンゴ礁保全活動支援基金	(18,758,432)	(16,406,060)	
アラムコ沖縄サンゴ礁保全活動支援基金	(907,608)	(2,259,980)	
アラムコ基金外貨口座	\$17.83	\$17.83	
合計	22,807,423	22,629,556	
	\$17.83	\$17.83	

歳出

項目	2020年度予算	2020年度決算	備考
アラムコ助成事業(基金)	3,960,000	3,417,056	
助成金(2020)	(3,000,000)	(246,350)	
助成金戻り(2019)	-	-(128,039)	
助成金(2020未払金)	-	(2,746,350)	
発表会会場費・広報費等	(200,000)		
発表旅費	(150,000)		
活動費(振込手数料など)	(10,000)	(3,190)	
審査会旅費等	(100,000)	(75,380)	
委託費	(500,000)	(473,825)	
ジュニアサンゴレンジャー事業(基金)	2,260,000	777,779	
ジュニアサンゴレンジャー支援	(500,000)	(196,209)	
JSR助成金(未払金)			
ジュニアサンゴレンジャー旅費	(500,000)		
活動費(振込手数料など)	(10,000)	(2,970)	
謝金	(50,000)		
委託費	(1,200,000)	(578,600)	
事業費(一般会計)	1,760,000	-40,000	
キッズジャンボリー 予算小計(0) 決算小計(0)	活動費		
	旅費		
	謝金		
	通信費		
	雑費		
那覇空港写真展 予算小計(0) 決算小計(0)	賃借料		
	雑費		
	委託費		
サンゴ礁ウィーク 予算小計(1,760,000) 決算小計(-40,000)	活動費	(1,200,000)	
	賃借料		
	旅費	(100,000)	
	謝金		
	通信費	(50,000)	
	雑費	(10,000)	
	委託費	(350,000)	
	印刷製本	(50,000)	
支援金戻り		-(40,000)	

管理費(一般会計)		1,877,000	84,052	
NPO法人化 予算小計(310,000) 決算小計(0)	旅費	(100,000)		
	謝金	(100,000)		
	雑費	(10,000)		
	委託費	(100,000)		
理事会 予算小計(215,000) 決算小計(0)	賃借料	(10,000)		
	旅費	(200,000)		
	雑費	(5,000)		
総会 予算小計(50,000) 決算小計(0)	活動費	(20,000)		
	賃借料	(10,000)		
	旅費			
	通信費	(20,000)		
交流会 予算小計(120,000) 決算小計(0)	雑費			
	活動費	(50,000)		
	賃借料	(10,000)		
	旅費	(50,000)		
委員会 予算小計(100,000) 決算小計(0)	雑費	(10,000)		
	通信費			
選挙 小計(122,000) 決算小計(73,044)	印刷製本	(30,000)		
	旅費	(2,000)	(2,000)	
	謝金	(10,000)	(10,000)	
	通信費	(80,000)	(61,044)	
一般事務 予算小計(10,000) 決算小計(6,008)	雑費		(770)	
	賃借料	(10,000)	(5,238)	
	消耗品費			
その他(支出) 予算小計(950,000) 決算小計(5,000)	活動費	(800,000)	(5,000)	
	旅費			
	賃借料	(100,000)		
	雑費	(50,000)		
	通信費			
	印刷製本			
次期繰越金		12,950,423	18,390,669	
一般会計		(504,333)	(3,919,286)	次期繰越金内訳
サウジアラムコ沖縄サンゴ礁保全活動支援基金		(12,446,090)	(12,989,173)	次期繰越金内訳
アラムコ沖縄サンゴ礁保全活動支援基金		(0)	(1,482,210)	次期繰越金内訳
アラムコ基金外貨口座		\$17.83	\$17.83	
合計		22,807,423	22,629,556	
		\$17.83	\$17.83	

財 産 目 録

2021年3月31日現在

(資 産 の 部)

I 流動資産

1 現金及び預金

1 現	金		100,858	100,858 円
2 預	金			
(1)	普通預金	一般会計口座	3,818,428	
(2)	普通預金	アラムコ口座	15,735,523	
(3)	普通預金	JSR口座	1,482,210	
(4)	普通預金	アラムコ口座	17.83	
				21,036,161 円

17.83 ドル

資産の部合計

21,137,019 円

17.83 ドル

(負 債 の 部)

I 流動負債

1. アラムコ助成金未払		2,746,350
	サンゴ守りんちゅ	(246,350)
	わくわくサンゴ石垣島	(300,000)
	久米島の海を守る会	(800,000)
	海の自然史研究所	(700,000)
	沖縄リーフチェック研究会	(700,000)

負債の部合計

2,746,350 円

(正味資産の部)

正味資産

18,390,669 円

17.83 ドル

助成金内訳助成金内訳

2019年度助成事業

採択日 2019.9.20

	助成額	概算払	支払日	精算払い	支払日	合計
(特非)海の自然史研究所	900,000	450,000	2019/10/11	354,423	2020/12/18	804,423
コーラルバンク	422,800	211,000	2019/11/22	211,000	2020/4/2	422,000
コーラル・ネットワーク	800,000	400,000	2019/11/8	367,538	2020/10/29	767,538
わくわくサンゴ石垣島	300,000	300,000	2020/10/29	-	-	300,000
合計	2,422,800	1,361,000	-	932,961	-	2,293,961

2020年度助成事業

採択日 2020.11.18

	助成額	概算払	支払日	精算払い	支払日	合計
サンゴ守りんちゅ	492,700	246,350	2021/1/5			246,350
わくわくサンゴ石垣島	300,000					
久米島の海を守る会	800,000					
(特非)海の自然史研究所	700,000					
沖縄リーフチェック研究会	700,000					
合計	2,992,700	246,350	-	0	-	246,350

令和3(2021)年4月1日～令和4(2022)年3月31日までの決算は下記のとおりでした。

2021年度収支決算報告書

歳入

項目	2021年度予算	2021年度決算	備考
寄付金収入合計		1,168,000	
日本百貨店協会		(1,150,000)	寄付金内訳
沖環科		(18,000)	
アラムコ寄付		22,866,000	
サウジアラムコ沖縄サンゴ礁保全活動支援基金		(11,433,000)	
アラムコ養殖移植事業		(11,433,000)	
助成金		0	
受取利息合計		240	
一般会計		(35)	受取利息内訳
サウジアラムコ沖縄サンゴ礁保全活動支援基金		(167)	受取利息内訳
アラムコ沖縄サンゴ礁保全活動支援基金		(9)	受取利息内訳
アラムコ養殖移植事業		(29)	
前期繰越金合計		18,390,669	
一般会計		(3,919,286)	前期繰越金内訳
サウジアラムコ沖縄サンゴ礁保全活動支援基金		(12,989,173)	
アラムコ沖縄サンゴ礁保全活動支援基金		(1,482,210)	
アラムコ養殖移植事業			
アラムコ基金外貨口座		\$22.01	
合計		42,424,909	
		\$22.01	

歳出

項目	2021年度予算	2021年度決算	備考
アラムコ助成事業(基金)		-650,902	
助成金(2021)			
助成金戻り(2020)		-(653,377)	
助成金(2021未払金)			
発表会会場費・広報費等			
発表旅費			
活動費(振込手数料など)		(2,475)	
審査会旅費等			
委託費			
ジュニアサンゴレンジャー事業(基金)		0	
ジュニアサンゴレンジャー支援			
JSR助成金(未払金)			
ジュニアサンゴレンジャー旅費			
活動費(振込手数料など)			
謝金			
委託費			
アラムコ養殖移植事業(基金)		0	
移植事業支援			
移植事業(未払金)			
旅費			
活動費(振込手数料など)			
謝金			
委託費			

管理費(一般会計)			31,908	
NPO法人化 予算小計(0) 決算小計(0)	旅費			
	謝金			
	雑費			
	委託費			
理事会 予算小計(0) 決算小計(0)	賃借料			
	旅費			
	雑費			
総会 予算小計(0) 決算小計(0)	活動費			
	賃借料			
	旅費			
	通信費			
交流会 予算小計(0) 決算小計(0)	雑費			
	活動費			
	賃借料			
委員会 予算小計(0) 決算小計(0)	旅費			
	通信費			
	雑費			
選挙 小計(0) 決算小計(0)	印刷製本			
	旅費			
	謝金			
	通信費			
一般事務 予算小計(0) 決算小計(10,268)	雑費		(1,030)	
	賃借料		(5,238)	
	旅費		(4,000)	
	消耗品費			
その他(支出) 予算小計(0) 決算小計(21,640)	活動費		(5,000)	
	旅費		(16,640)	
	賃借料			
	雑費			
	通信費			
	印刷製本			
次期繰越金			43,043,903	
一般会計			(5,055,413)	次期繰越金内訳
サウジアラムコ沖縄サンゴ礁保全活動支援基金			(25,073,242)	次期繰越金内訳
アラムコ沖縄サンゴ礁保全活動支援基金			(1,482,219)	次期繰越金内訳
アラムコ養殖移植事業			(11,433,029)	次期繰越金内訳
アラムコ基金外貨口座			\$22.01	
合計			42,424,909	
			\$22.01	

財 産 目 録

2022年3月31日現在

(資 産 の 部)

I 流動資産

1 現金及び預金

1 現	金		114,858	114,858 円
2 預	金			
(1)	普通預金	一般会計口座	4,940,555	
(2)	普通預金	アラムコ口座	25,073,242	
(3)	普通預金	JSR口座	1,482,219	
(4)	普通預金	養殖移植事業口座	11,433,029	
(5)	普通預金	アラムコ口座	22.01	

42,929,045 円

22.01 ドル

資産の部合計

43,043,903 円

22.01 ドル

(負 債 の 部)

I 流動負債

1. アラムコ助成金未払

0

負債の部合計

0 円

(正味資産の部)

正味資産

43,043,903 円

22.01 ドル

助成金内訳助成金内訳

2020年度事業支払い状況

	助成年度	助成額	概算+精算払	支払日	残高合計
サンゴ守りんちゅ	2020年度	492,700	373,757	2022/2/25	118,943
わくわくサンゴ石垣島	2020年度	300,000	300,000	2022/1/21	-
久米島の海を守る会	2020年度	800,000	800,000	2022/1/21	-
(特非)海の自然史研究所	2020年度	700,000	165,566	2021/12/28	534,434
沖縄リーフチェック研究会	2020年度	700,000	700,000	2022/6/2	-
合計				助成金戻り	653,377

令和4(2022)年4月1日～令和5(2023)年3月31日までの決算は下記のとおりでした。

2022年度収支決算報告書

歳入

項 目	2022年度予算	2022年度決算	備考
寄付金収入合計		196,000	
飯野海運		(176,000)	寄付金内訳
沖環科		(20,000)	寄付金内訳
アラムコ寄付		0	
助成金		0	
受取利息合計		365	
一般会計		(42)	受取利息内訳
サウジアラムコ沖縄サンゴ礁保全活動支援基金		(213)	受取利息内訳
アラムコ沖縄サンゴ礁保全活動支援基金		(12)	受取利息内訳
アラムコ養殖移植事業基金		(98)	受取利息内訳
前期繰越金合計		43,043,903	
一般会計		(5,055,413)	前期繰越金内訳
サウジアラムコ沖縄サンゴ礁保全活動支援基金		(25,073,242)	
アラムコ沖縄サンゴ礁保全活動支援基金		(1,482,219)	
アラムコ養殖移植事業基金		(11,433,029)	
アラムコ基金外貨口座		\$22.01	
合 計		43,240,268	
		\$22.01	

歳出

項 目	2022年度予算	2022年度決算	備考
アラムコ助成事業(基金)		0	
助成金(2022)			
助成金戻り(2021)			
助成金(2022未払金)			
発表会会場費・広報費等			
発表旅費			
活動費(振込手数料など)			
審査会旅費等			
委託費			
ジュニアサンゴレンジャー事業(基金)		0	
ジュニアサンゴレンジャー支援			
JSR助成金(未払金)			
ジュニアサンゴレンジャー旅費			
活動費(振込手数料など)			
謝金			
委託費			
アラムコ養殖移植事業(基金)		3,962,747	
移植事業支援		(3,889,052)	
移植事業支援(未払金)			
移植事業旅費		(71,935)	
活動費(振込手数料など)		(1,760)	
謝金			
委託費			

事業費(一般会計)			61,680	
キッズジャンボリー 予算小計(0) 決算小計(0)	活動費			
	旅費			
	謝金			
	通信費			
	雑費			
	委託費			
那覇空港写真展 予算小計(0) 決算小計(0)	賃借料			
	雑費			
	委託費			
サンゴ礁ウィーク 予算小計(0) 決算小計(-61,680)	活動費			
	賃借料			
	旅費			
	謝金		(60,000)	
	通信費			
	雑費		(1,680)	
	委託費			
	印刷製本 支援金戻り			
管理費(一般会計)			204,415	
NPO法人化 予算小計(0) 決算小計(0)	旅費			
	謝金			
	雑費			
	委託費			
理事会 予算小計(0) 決算小計(148,142)	賃借料		(16,500)	
	旅費		(144,682)	
	雑費		(1,810)	
総会 予算小計(0) 決算小計(0)	活動費			
	賃借料			
	旅費			
	通信費			
交流会 予算小計(0) 決算小計(0)	雑費			
	活動費			
	賃借料			
	旅費			
委員会 予算小計(0)	雑費			
	通信費			
選挙 小計(0) 決算小計(28,480)	印刷製本			
	旅費			
	謝金			
	通信費		(28,480)	
一般事務 予算小計(0) 決算小計(7,943)	雑費		(705)	
	賃借料		(5,238)	
	旅費		(2,000)	
	消耗品費			
その他(支出) 予算小計(0) 決算小計(5,000)	活動費		(5,000)	
	旅費			
	賃借料			
	雑費			
	通信費			
	印刷製本			
次期繰越金			39,011,426	
一般会計			(4,985,360)	次期繰越金内訳
サウジアラムコ沖縄サンゴ礁保全活動支援基金			(25,073,455)	次期繰越金内訳
アラムコ沖縄サンゴ礁保全活動支援基金			(1,482,231)	次期繰越金内訳
アラムコ養殖移植事業支援基金			(7,470,380)	次期繰越金内訳
アラムコ基金外貨口座			\$22.01	
合計			43,240,268	
			\$22.01	

財 産 目 録

2023年3月31日現在

(資 産 の 部)

I 流動資産

1 現金及び預金

1 現 金		91,578	91,578 円
2 預 金			
(1) 普通預金	一般会計口座	4,893,782	
(2) 普通預金	アラムコ口座	25,073,455	
(3) 普通預金	JSR口座	1,482,231	
(4) 普通預金	養殖移植事業口座	7,470,380	
(5) 普通預金	アラムコ口座	22.01	
			38,919,848 円
			22.01 ドル
	資産の部合計	39,011,426	円
			22.01 ドル

(負 債 の 部)

I 流動負債

1. アラムコ助成金未払 0

負債の部合計 0 円

(正味資産の部)

正味資産 39,011,426 円
22.01 ドル

第3号議案 令和5年度事業計画(案)

令和5年4月1日～令和6年3月31日までの活動(案)を下記のとおり提案する。

- (1) 理事会、総会及び交流会の実施
- (2) 法人化の検討
- (3) サンゴ礁ウィーク 2024
- (4) サウジアラムコ沖縄サンゴ礁保全活動支援基金助成事業
- (5) サウジアラムコ沖縄サンゴ礁保全活動支援基金 サンゴ養殖移植事業
- (6) ジュニアサンゴレンジャー事業
- (7) ホームページの維持管理
- (8) その他活動に必要な事項

表：令和5年度事業計画

令和5年度 事業計画	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
理事会・総会・交流会			6/13 第33回理事会	7/29 第14回総会 交流会(助成事業発表等)						未定 第34回理事会		
法人化の検討	随時											
サンゴ礁イメージ展	※実施については状況に応じて検討する予定											
サンゴ礁ウィーク2024		サンゴ礁ウィーク2023 とりまとめ				準備期間	SW実行委員会設置 (2月24日(土)～3月10日(日)) 予定	企画決定	3/5を含む前後1週間程度			※令和5年度 サンゴ礁 ウィーク
	※実施内容については、実行委員会において検討する(右記は過年度計画を参考に表記)。											
					8月上旬 公募							
サウジアラムコ助成事業					8月下旬 公募締め切り	9月上旬 助成先選定審査	9月中旬 助成先の決定・事業開始					
サウジアラムコ サンゴ養殖移植助成事業	事業実施(R4から継続)											
	4/7 活動報告		7/7 活動報告				10/7 活動報告			1/7 活動報告		
	4月上旬 会計報告											
ジュニアサンゴレンジャー事業	※助成事業の実施については、予算の状況に応じて検討する予定											
ホームページの維持管理	随時											
後援、共催、協賛	随時											
出版事業	※出版事業の実施については、予算の状況に応じて検討する予定											
その他活動に必要な事項 ・広報資料等の作成												随時

※事業計画については、変更になる場合がある。

第4号議案 令和5年度収支予算(案)

令和5年4月1日～令和6年3月31日までの予算(案)は下記のとおり提案します。

歳入

項 目	前年度決算	今年度予算	備考
寄付金収入合計	196,000	120,000	
その他	(176,000)	(100,000)	
沖環科	(20,000)	(20,000)	
アラムコ寄付	0	0	
助成金	0	0	
受取利息合計	365	350	
一般会計	(42)	(40)	受取利息内訳
サウジアラムコ沖縄サンゴ礁保全活動支援基金	(213)	(200)	受取利息内訳
アラムコ沖縄サンゴ礁保全活動支援基金	(12)	(10)	受取利息内訳
アラムコ養殖移植事業基金	(98)	(100)	受取利息内訳
前期繰越金合計	43,043,903	43,043,903	
一般会計	(5,055,413)	(5,055,413)	前期繰越金内訳
サウジアラムコ沖縄サンゴ礁保全活動支援基金	(25,073,242)	(25,073,242)	
アラムコ沖縄サンゴ礁保全活動支援基金	(1,482,219)	(1,482,219)	
アラムコ養殖移植事業基金	(11,433,029)	(11,433,029)	
アラムコ基金外貨口座	\$22.01	\$22.01	
合 計	43,240,268	43,164,253	
	\$22.01	\$22.01	

歳出

項目	前年度決算	今年度予算	備考
アラムコ助成事業(基金)	0	5,960,000	サウジアラムコ沖縄サンゴ礁保全活動支援基金
助成金(2023)		(5,000,000)	
助成金戻り(2022)		-	
助成金(2022未払金)		-	
発表会会場費・広報費等		(200,000)	
発表旅費		(150,000)	
活動費(振込手数料など)		(10,000)	
審査会旅費等		(100,000)	
委託費		(500,000)	
ジュニアサンゴレンジャー事業(基金)	0	2,260,000	アラムコ沖縄サンゴ礁保全活動支援基金
ジュニアサンゴレンジャー支援		(500,000)	
JSR助成金(未払金)			
ジュニアサンゴレンジャー旅費		(500,000)	
活動費(振込手数料など)		(10,000)	
謝金		(50,000)	
委託費		(1,200,000)	
アラムコ養殖移植事業(基金)	3,962,747	7,070,948	Aramco Okinawa Coral Reef Conservation Fund
移植事業支援	(3,889,052)	(6,110,948)	
移植事業支援(未払金)			
移植事業旅費	(71,935)	(300,000)	
活動費(振込手数料など)	(1,760)	(10,000)	
謝金		(50,000)	
委託費		(600,000)	
事業費(一般会計)	61,680	2,200,000	
那覇空港写真展 小計(160,000)			
賃借料		(50,000)	
雑費		(10,000)	
委託費		(100,000)	
サンゴ礁ウィーク 小計(2,040,000)			
活動費		(1,200,000)	
賃借料			
旅費		(200,000)	
謝金	(60,000)		
通信費		(50,000)	
雑費	(1,680)	(10,000)	
委託費		(500,000)	
印刷製本		(80,000)	

管理費(一般会計)		204,415	2,404,000	
NPO法人化 小計(510,000)	旅費		(100,000)	
	謝金		(100,000)	
	雑費		(10,000)	
	委託費		(500,000)	
理事会 小計(315,000)	賃借料	(16,500)	(10,000)	
	旅費	(144,682)	(300,000)	
	雑費	(1,810)	(5,000)	
総会 小計(50,000)	活動費		(20,000)	
	賃借料		(20,000)	
	旅費			
	通信費		(50,000)	
	雑費			
交流会 小計(120,000)	活動費		(50,000)	
	賃借料		(10,000)	
	旅費		(100,000)	
	雑費		(10,000)	
委員会 小計(100,000)	旅費		(100,000)	
	通信費			
選挙 小計(0)	印刷製本			
	旅費			
	謝金			
	通信費	(28,480)		
一般事務 小計(14,000)	雑費	(705)	(2,000)	
	賃借料	(5,238)	(7,000)	サーバー、ドメイン
	旅費	(2,000)	(5,000)	
	消耗品費			
	委託費		(1,000,000)	webサイト作成
その他(支出) 小計(5,000)	活動費	(5,000)	(5,000)	
	旅費			
	賃借料			
	雑費			
	通信費			
	印刷製本			
次期繰越金		39,011,426	23,269,305	
一般会計		(4,985,360)	(571,453)	
サウジアラムコ沖縄サンゴ礁保全活動支援基金		(25,073,455)	(19,113,442)	一般会計へ100万円、JSR基金へ200万円移動
アラムコ沖縄サンゴ礁保全活動支援基金		(1,482,231)	-(777,771)	
アラムコ養殖移植事業支援基金		(7,470,380)	(4,362,181)	
アラムコ基金外貨口座		\$22.01	\$22.01	
合計		43,240,268	43,164,253	
		\$22.01	\$22.01	

第5号議案 役員選挙結果

新役員については次頁のとおり。

令和4年度沖縄県サンゴ礁保全推進協議会役員選挙の結果について

- ・規約第13条により、現役員の任期が令和4年度の総会の日までとなっており、次期役員を選出するため、令和4年8月3日（水）～8月17日（水）の期間に、役員選挙を実施しました。
- ・規約により、役員選挙では、会長1名、理事18名が互選により選出されました。
- ・理事については、得票数の多かった被選挙人から順に理事就任の意向を確認し、以下の18名が選出されました。

【会長】規約第12条により、互選による選出

- ・中野 義勝

【副会長】規約第12条により会長が指名

- ・八重山サンゴ礁保全協議会

【理事】規約第12条により、互選による選出

- ・安部 真理子
- ・案納 昭則
- ・エコツーリズム・環境教育ふくみみ
- ・沖縄県衛生環境研究所
- ・一般財団法人沖縄県環境科学センター
- ・沖縄県環境部自然保護課
- ・沖縄県立博物館・美術館
- ・沖縄リーフチェック研究会
- ・鹿熊 信一郎
- ・環境省沖縄奄美自然環境事務所
- ・小菅 陽子
- ・有限会社コーラルクエスト
- ・しかたに自然案内
- ・WWF ジャパン
- ・日本サンゴ礁学会
- ・藤田 喜久
- ・山野 博哉

【監査役】規約第12条により会長が指名

- ・中村崇（琉球大学）
- ・田代豊（名桜大学）

沖縄県サンゴ礁保全推進協議会 規約

第1章 総則

【 設置 】

第1条 沖縄県サンゴ礁保全推進協議会設立趣意書（別紙参照）に基づき協議会を設置する。

【 名称 】

第2条 この協議会は、沖縄県サンゴ礁保全推進協議会（以下「協議会」と称する）という。協議会が正式に発足し、活動を推進する過程で所定の方法にて協議会の呼称を決定できるものとする。

【 対象区域 】

第3条 協議会がサンゴ礁保全に取り組む対象区域は、沖縄県全域（沖縄県内の陸域と海域）及び奄美群島までとする。

第2章 目的及び活動

【 目的 】

第4条 協議会は、対象区域のサンゴ礁の保全に関する活動を推進するため、必要となる事項の協議及び活動支援などを行うことを目的とする。

【 活動 】

第5条 協議会は、前条の目的を達成するため、次の活動を基本に行うものとする。

- (1) 海域にとどまらず、陸域を含めた総合的で持続的なサンゴ礁の保全活動を推進する活動。
- (2) 地域住民、漁業者、観光業者、農業者、県内外の企業、教育関係者、研究者、NPO、行政機関などのさまざまな主体と連携を深めながら、サンゴ礁の保全を横断的に推進する活動。サンゴ礁の保全にかかわるさまざまな情報を収集し地域へ提供するとともに、地域からの要望や課題を共有し、その解決策を提案することなどにより、サンゴ礁の保全を支援する活動。
- (3) 会員や地域などを対象に、サンゴ礁の保全に関する貢献等に対する表彰。その他本会の目的を達成するために必要な事業。

第3章 構成と会員

【 入会 】

第6条 会員になろうとする者は、別に定める入会申込書を運営事務局に提出し、会員となる。

【 権利の停止 】

第 7 条 協議会に参加の意思がないと理事会が認めた場合、会員の権利は停止される。
協議会への参加の意思がないとは、総会開催の案内を送付後、総会参加の意思表示や委任状および議決権行使書の送付が 2 年間続けてない場合をいう。

【 退会 】

第 8 条 会員が退会しようとするときは、別に定める退会届を理事会に提出しなければならない。

【 除名 】

第 9 条 会員が次の各号の一つに該当するときは、総会において出席者の 3 分の 2 以上の議決に基づき除名することができる。その場合、その会員に対し、議決前に弁明の機会を与えなければならない。

- (1) 協議会の名誉を毀損し、または目的に反する行為があったとき
- (2) 規約その他協議会の規定に反し、または協議会の秩序を乱す行為があったとき

【 会員資格の喪失 】

第 10 条 会員は、次の事由によって、その資格を喪失する。

- (1) 辞任
- (2) 死亡、失踪の宣告
- (3) 会員が属する団体若しくは法人の解散
- (4) 除名

第 4 章 役員等

【 役員 】

第 11 条 協議会に次の役員を置く。

- (1) 会長 1 名
- (2) 副会長 1 名
- (3) 理事 20 名以内
- (4) 監査役 2 名

【 役員の選任 】

第 12 条 役員は、以下の方法で選出する。

- (1) 会長は会員の中から互選により選出する。
- (2) 副会長は会員の中から会長が指名する。
- (3) 理事 18 名は会員の中から互選により選出する。
- (4) 会長が特に必要と認めたときは、会員の中から 2 名以内の理事を指名することができる。
- (5) 監査役は、理事会構成員以外の会員の中から会長が指名する。

【 役員の任期 】

第 13 条 役員の任期は選出から 2 年後の総会までとする。但し、平成 26 年 12 月 13 日に選出される役員の任期については、平成 28 年度に開催される総会までとする。

また、再任を妨げない。

- 2 補欠又は増員により就任した役員の任期は、他の役員の残存期間とする。
- 3 役員は、辞任又は任期満了後であっても、後任者が就任するまでは職務を遂行する。

【 役員の職務 】

第 14 条 会長は、協議会を代表し、会務を総理する。

2 副会長は、会長を補佐し、会長が職務の遂行に支障があるときはその職務を代行し、会長が欠員のときはその職務を行う。

3 監査役は、協議会の業務及び会計を監査し、その結果を総会に報告する。

第 5 章 総会、理事会、委員会等

【 総会 】

第 15 条 協議会の総会は、通常総会と臨時総会とする。

2 通常総会は、事業年度開始後 3 ヶ月以内に開催する。

3 臨時総会は、会長が必要と認め、理事の 5 分の 3 以上から請求があったとき開催する。

4 総会は会長が招集し、総会の議長は、会員の中から選出する。

【 総会の議決事項 】

第 16 条 次の事項は、総会の議決を経なければならない。

- (1) 規約の制定または変更
- (2) 事業報告及び収支決算
- (3) 事業計画及び収支予算
- (4) 役員の選任
- (5) 除名
- (6) 解散
- (7) その他理事会において必要と認めた事項

【 総会の議決方法 】

第 17 条 総会は会員の過半数以上の出席により成立する。

2 会員は総会において、各 1 票の議決権を有する。但し、前条第 5 号に関する議事については、当該会員は議決権を行使できない。

3 総会の議事は、出席した会員の過半数の同意をもって決し、可否同数のときは議長の決するところによる。

4 総会に出席できない会員は、所定の様式により他の出席会員へその議決権の行使を委任することができる。この場合、これを出席者と見なす。

5 総会の成立要件である会員の過半数以上とは、会員の総数から、第 7 条第 2 項で会

員の権利を停止されている者を除いた会員の過半数とする。

【 理事会 】

第 18 条 理事会は、必要に応じて開催し、会長、副会長、理事、事務局長により構成する。

- 2 理事会は、上記構成員の過半数の出席により成立する。
- 3 理事会の議事は、出席者の 5 分の 3 以上により決する。
- 4 理事会の議長は、会長がこれにあたる。
- 5 理事会に出席できない構成員は、所定の様式により他の出席者へ、理事会での議決事項の議決について、委任することができる。この場合、これを出席者とみなす。

【 理事会の議決事項 】

第 19 条 理事会は、次の事項を議決する。

- (1) 総会に付議すべき事項
- (2) 総会が議決した事項の執行に関すること。
- (3) 諸規則の制定及び改廃に関すること。
- (4) その他会長が必要と認める事項

【 委員会 】

第 20 条 協議会の活動、運営を円滑に行うため必要な委員会を置くことができる。

- 2 委員会は、理事会の議を経て総会の議決により設置する。
- 3 委員会設置の議案は、会員より理事会に対して随時提出できる。

【 委員会の運営等 】

第 21 条 委員長は理事の中から会長が任命するものとする。

- 2 委員会は会員の有志により構成される。
- 3 委員会の中には、必要に応じて会員以外のオブザーバーを所属させることができる。
- 4 委員会の運営は当該委員会の細則による。

【 委員会の解散 】

第 22 条 委員会は、当該委員会の議を経て理事会へ届け出た上、解散することができる。

- 2 委員会の解散に係わる規定は当該委員会による。

【 公開 】

第 23 条 協議会の会議及び委員会は、生物の保護上または個人情報の保護上支障のある場合を除き、原則公開とする。

- 2 協議会の会議及び委員会を開催する際には、日時、場所等について予め広く周知を図る。
- 3 協議会の会議及び委員会の資料は、生物の保護上または個人情報の保護上支障のあ

る場合を除き、ホームページ等で公開する。

協議会の会議及び委員会の議事結果は、生物の保護上または個人情報の保護上支障のある項目を除き、要旨をとりまとめて議事要旨とし、議長の承認を経てホームページ等で公開する。

第6章 運営事務局

【 運営事務局 】

第24条 協議会の活動を円滑に進めるための事務作業を行う運営事務局を沖縄県環境部自然保護課に設置する。

2 事務局長は、協議会会員の中から会長が任命する。

3 事務局長の任期は2年とし、再任は妨げない。

4 運営事務局は、個人情報の取り扱いに関して、漏洩、散逸及び協議会目的外利用の防止に努め、適正に管理する。

【 運営事務局の所掌事務 】

第25条 運営事務局は、次に掲げる事務を行う。

(1) 第15条に規定する総会、第18条の理事会及び第20条の委員会の議事・進行に関する事項その他協議会が付託する事項

第7章 補足

【 経費 】

第26条 この協議会の経費は、会費、寄付金及びその他の収入をもってあてる。

【 寄付金等 】

第27条 協議会はサンゴ礁保全の推進のために、寄付金を得ることができる。

2 寄付金の使途については、第15条に規定する総会の出席会員の合意を得るものとし、運営事務局は毎年度末に協議会へ収支報告を行う。

【 会計年度 】

第28条 この協議会の会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

【 運営細則 】

第29条 この規約に規定することの他、規約施行及び協議会の運営に関して必要な事項は、第14条に規定する総会の出席会員の合意を得て、会長が別に規定する。

【 残余財産の帰属 】

第30条 この協議会が解散したときに残存する財産は、特定非営利活動促進法第11条第3項に掲げる者のうち、総会において議決された者に譲渡するものとする。

附則

- この規約は、平成 20 年 6 月 28 日から施行する。
- この規約は、平成 20 年 12 月 13 日から施行する。
- この規約は、平成 21 年 6 月 14 日から施行する。
- この規約は、平成 23 年 6 月 18 日から施行する。
- この規約は、平成 24 年 6 月 17 日から施行する。
- この規約は、平成 25 年 6 月 16 日から施行する。
- この規約は、平成 26 年 7 月 6 日から施行する。
- この規約は、平成 28 年 7 月 2 日から施行する。